

服部病院だより

ー地域医療連携室便りー

夏号

2026年（令和8年）7月

基本理念 私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

- 基本方針**
1. 地域住民の方とのつながりを大切にします。
 2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
 3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
 4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
 5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくります。

地域医療連携室

0794-83-5327（直通）

着任の挨拶

本年4月より服部病院内科に勤務しております大橋佳隆と申します。

新たな病院広報誌の紙面を借りてご挨拶させていただきます。

私は1961年神戸市出身、県立兵庫高校卒。1989(平成元)年神戸大卒業で神鋼病院での研修医～神戸大学、1998～2017年まで旧三木市民病院～北播磨総合医療センターでの勤務歴があり、赤穂市民病院の9年を経て着任しました。

専門は循環器内科ですが、注力してきた各種カテーテルやデバイス手術、心不全増悪の入院管理よりも、年々老年医療に軸を移してきたつもりでした。しかし従来の職場のように紹介状持参で専門領域にじっくり準備して対応というよりも、特に初体験の夜間診などで消化器症状も含めてより多彩かつ予測不能な対応を要する、実地医家に近い立ち位置での病院診療には戸惑いも否めません。粘りところだわりのみがり取り柄の小市民医師として病院あつての40年近い勤務医人生の中、病院管理職の経験で視野を広げたつもりでしたが、現在の病院の立ち位置は経営形態的にも初で、むしろ現場でのコミュニケーション・実践力不足に直面し引き締まる想いを実感する日々です。想定内とはいえ、さらに広い視点を求められていると理解し、総合内科・老年科専門医としてこれまでの経験・知識をもとに血压管理や脳心腎などの臓器保護を考えた疾患予防により重点を置き、健康寿命延伸を目指して地域に根ざした医療を行う所存です。

一見無愛想で話しにくいと思われがちですが、猫・釣り・音楽には目がありませんので院内外を問わず気軽に接して頂けると幸いです。コメディカルにも支えられ、思えば医師人生半分は当地域での診療となりますので、お知りおきいただいている諸先生や周辺施設のスタッフの方々もおられると思いい、懐かしさと期待を感じながら地域連携の更なる飛躍に努めます。今後ともあらためてご指導、ご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



循環器内科部長 大橋 佳隆

服部病院での取り組みについて

我が国における高齢者人口は3600万人を超え、高齢化率も30%を超えています。三木市も例外ではありません。また、今後ますます増加すると考えられます。病院にとっては高齢者の医療をどう考えるかが課題となります。心疾患や脳疾患、消化器疾患などすべての診療科で取り組むべき問題があると考えられます。

私は整形外科が専門なので、整形外科について述べさせていただきます。

高齢者が寝たきりになる原因では、男性の6位が転倒、骨折、女性の1位が転倒、骨折です。

健康で活動的な生活を送れ、日常生活に支障のない期間を健康寿命といいます。男性で平均73歳、女性で平均76歳です。世界有数の長寿国といわれる日本では平均寿命が男性で82歳、女性で88歳であり、ここに大きな差が存在します。差を生じさせる原因として、整形外科では、骨粗鬆症とそれに伴う骨折や、変形性関節症に伴う膝関節や股関節の痛みが考えられます。

変形性関節症に対しては投薬や注射、それで効果がない場合には人工関節置換術という手術方法があります。人工関節置換術は年齢、変形、生活様式に応じて時期、方法を考える必要があります。

骨粗鬆症については、その患者さんの数は1300万人を超えといわれ、高齢者（65歳以上）の3人に一人が骨粗鬆症であると考えられます。80歳を超えると2人に一人、特に女性に多い疾患です。

骨粗鬆症の予防には、若い時に骨量を高めておく必要がありますが、高齢者でも投薬により増加する場合も多々見られます。それには正確な診断と適切な治療薬の選択が重要です。

また、骨折してしまった場合でも、適切な手術を行い、社会復帰ができるように、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

当院は、一般病棟から、地域包括ケア、回復期病棟と十分な手術とリハビリテーションを行える設備があります。予防から治療まで一貫して行っています。



整形外科部長 角田 雅也

泌尿器科診療開始のごあいさつ

このたび、2026年6月より服部病院に常勤医として赴任し、泌尿器科診療を担当させていただくことになりました宮崎です。

泌尿器科では、排尿に関するお悩みをはじめ、前立腺肥大症、尿路感染症、尿失禁、血尿、尿路結石など、幅広い疾患を診療しております。「年齢のせいだから仕方ない」「恥ずかしくて相談しにくい」と受診をためられる方も少なくありませんが、排尿に関する症状は生活の質に大きく関わる重要なサインです。少しでも気になる症状がありましたら、お気軽にご相談いただければと思います。

また、地域の皆さまに安心して診療を受けていただけるよう、当院では泌尿器科診療体制の充実にあわせ、新たに軟性膀胱鏡システムを導入いたしました。これにより、高精細な画像による観察が可能となっております。

膀胱鏡検査は、血尿や頻尿、排尿時痛、膀胱炎を繰り返す場合などに、膀胱や尿道の状態を直接確認するために行う重要な検査ですが、「痛そう」「つらそう」といったイメージを持たれる方も多い検査です。今回導入した軟性膀胱鏡は、従来の硬性鏡と比較して柔軟性が高く、身体への負担や苦痛の軽減に配慮された検査機器です。さらに、高精細画像システムとの組み合わせにより、より丁寧で精度の高い観察を行うことが可能となりました。

地域の皆さまに安心して検査・診療を受けていただけるよう、できる限り苦痛の少ない診療を心がけてまいります。排尿に関するお困りごとや気になる症状がございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

今後も地域医療の一助となれるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



泌尿器科部長 宮崎 茂典



服部病院 外来診療担当医表

診療科	診察受付時間		月	火	水	木	金	土
内科	9:00～12:00	一診	栗野 孝次郎	大橋 佳隆	西 慎一	栗野 孝次郎	山下 幸政	今中 翔平(第1・3・5) 杉澤 良介(第2・4)
		二診	小坂 理恵子	那須 正道	福満 隼人	那須 正道	小坂 理恵子	上田 智朗(第1) 大橋 佳隆(第2・4) 菅 真紀子(第3・5)
		三診		武田 涼輔 (脳神経内科)			城間 京香 (脳神経内科)	
	13:00～17:00(予約)			那須 正道 (糖尿病専門外来)	関田 憲一 (腎臓内科)			
	18:00～20:00		小坂 理恵子		那須 正道		大橋 佳隆	
外科	9:00～12:00		服部 哲也	服部 哲也	三方 彰喜	服部 哲也	三方 彰喜	金澤 成雄
	13:00～17:00					金澤 成雄 (下肢静脈瘤専門外来)		
	18:00～20:00		宮崎 茂典	服部 哲也	高井 亮	服部 哲也	三方 彰喜	
整形外科	9:00～12:00	一診	角田 雅也	角田 雅也	松宮 豊	有本 章彦	角田 雅也	松宮 豊
		二診	楠 厳	楠 厳		楠 厳		
	18:00～20:00			楠 厳		角田 雅也	篠原 一生	
脳神経外科	9:00～12:00		救急対応	林 宏	林 宏		中村 直人	
	13:00～16:00		救急対応	救急対応	救急対応		救急対応	
泌尿器科	9:00～12:00		樋口 彰宏		宮崎 茂典		宮崎 茂典	
婦人科	9:30～12:00		服部 奈緒	服部 奈緒		服部 奈緒	服部 奈緒	服部 奈緒
	14:00～(予約)		服部 奈緒			服部 奈緒	服部 奈緒	

★担当医は変更になることがありますのでご了承ください。

★変更になる場合は、各科診療室前に掲示してありますのでご注意ください。

(令和8年7月現在)

おいしいお店紹介

昇

TEL : 0794-88-6001

住 所 : 三木市末広1丁目13-21

営業時間 : ランチ 11:30～14:30(Lo.14:00)

ディナー 17:30～22:00(Lo.21:30)

17:30～23:00(Lo.22:30) *金・土・祝前日

定 休 日 : 水曜日(祝前日の場合は営業)

おしゃれなお店で、
おしゃれなたくさん
ランチ!鮮魚卸売の会社で鮮
魚が絶品なのはもち
ろんお肉も野菜もと
ても美味しいです!

関連施設

三郎記念クリニック

■ 診療科目 : 人工透析・腎臓内科

透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフが
きめ細やかなサービスを提供します。〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1
駐車場完備

TEL. 079-423-2055 FAX. 079-423-1256

服部病院診療科目

内科・腎臓内科・消化器内科・糖尿病内科・循環器内科・脳神経内科・脳神経外科・
外科・心臓血管外科・整形外科・婦人科・泌尿器科・リハビリテーション科・
放射線科・人工透析(夜間透析あり)・人工透析外科、24時間救急受入体制

医療法人社団 一陽会

服部病院

〒673-0413 兵庫県三木市大塚218-3

TEL. 0794-82-2550 FAX. 0794-82-4399

https://www.hattori-hospital.com

当誌は、
ホームページでも
ご覧になれます。

服部病院

検索